

鼻曲山山行報告

(日時) 2015年10月24日

(メンバー) 単独

(行程)

新潟発6:05(新幹線)一高崎(7:11～7:20)一軽井沢(7:36～7:50)一(タクシー)一旧碓氷峠(8:10～8:25)一留夫山(10:05～10:15)一鼻曲峠(11:15)一鼻曲山(11:40～12:40)一長日向(14:00～14:35)一(草軽交通バス)一軽井沢(14:53～16:05)一高崎一新潟(17:45)

以前から、気になっていた、鼻曲山。天候の良さそうなので、行くことにする。

朝一番の新幹線で、軽井沢へ。軽井沢の東急ハーベスト前から、赤バスで旧碓氷峠に向かう予定だったが、バスまでに1時間近くあるので、タクシーで、旧碓氷峠に向かう。旧碓氷峠から旧中山道を少し下ると登山口。

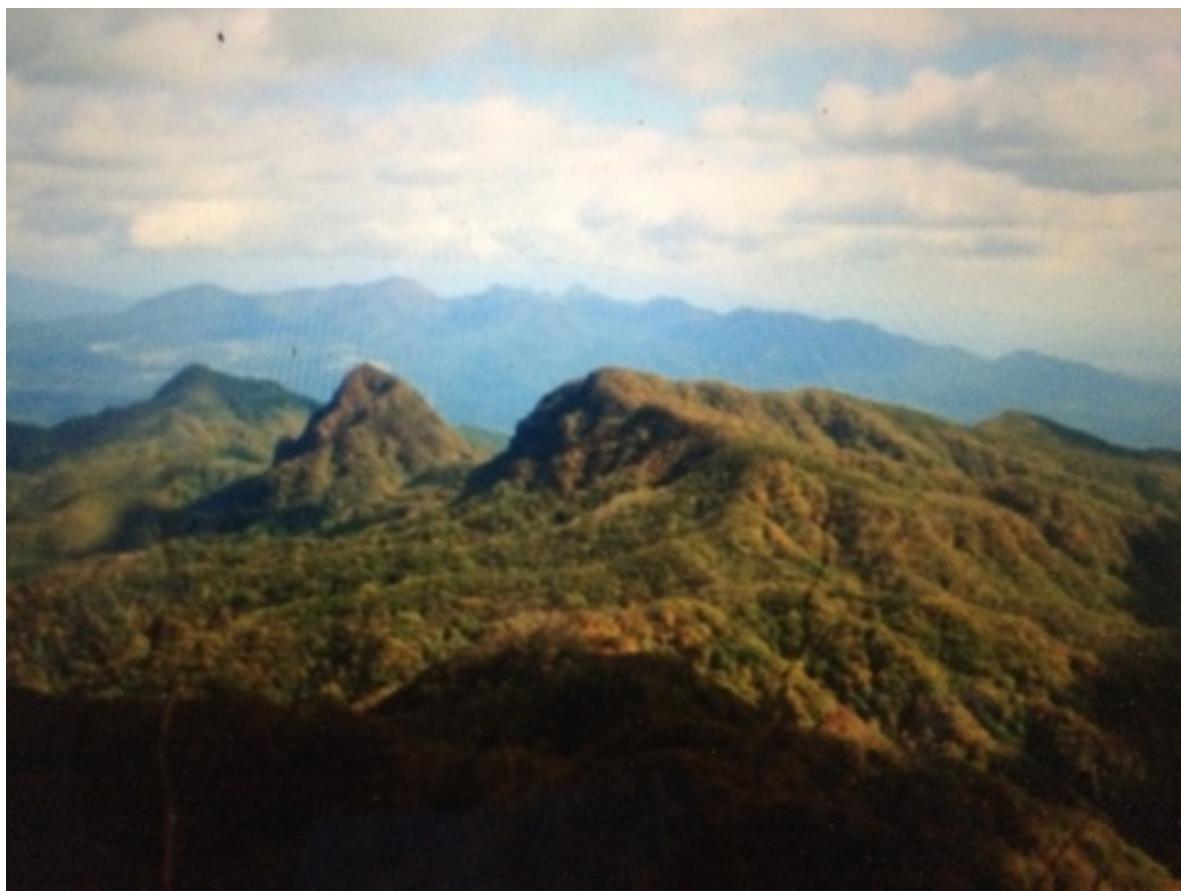
ひと登りで、ゆるくなり、一ノ字山。ダラダラと登って1419のピーク。それから、下って急な登りを登れば、留夫山。留夫山から鼻曲山までは、近いように感じたが、結構長い。旧碓氷峠から鼻曲山までは、あまり展望がない。

鼻曲山の直前のコルで、霧積温泉からの道と出会い、そこから少し登ると、鼻曲山に着いた。1時間ほど、頂上で昼食休憩を取り、乙女コースを下ることにする。

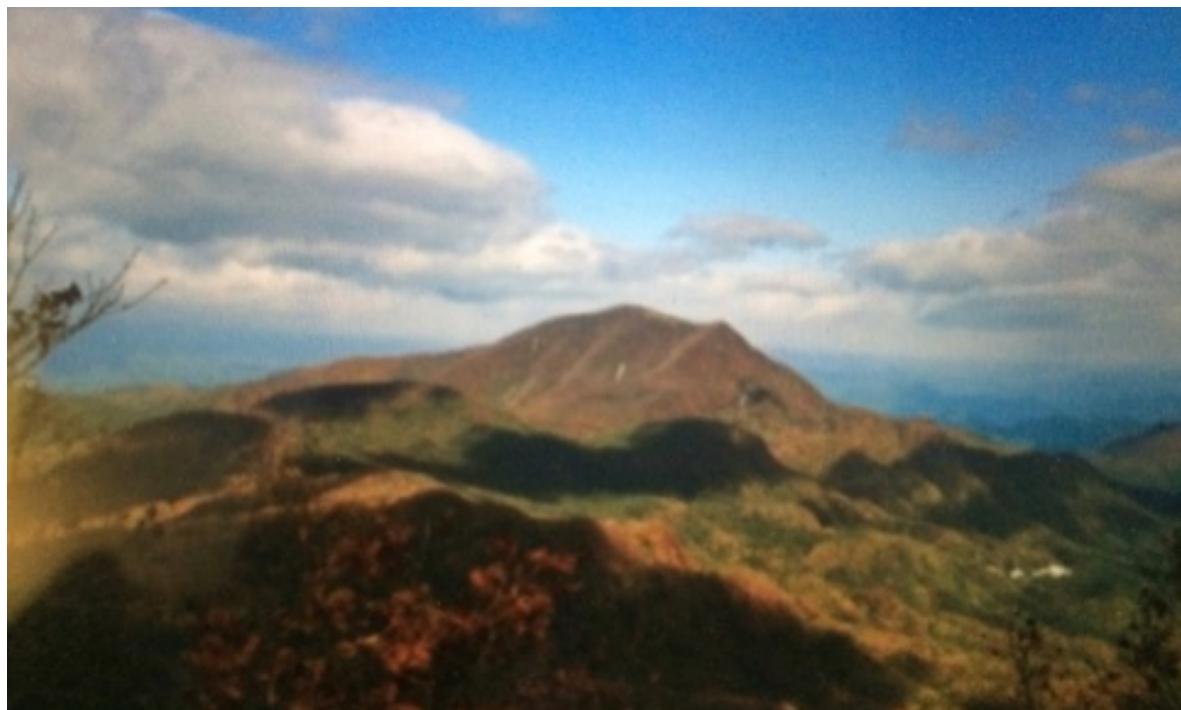
乙女コースとは、名ばかりで、途中までは、結構きつい下りだ。長日向バス停に着いたが、バスが来るまで30分あり、少しゆっくりする。バスに乗り、軽井沢駅へ向かい帰路につく。



鼻曲山登山口



角落山、妙義方面を望む



浅間隱山

